

小児科を受診している患者さん及びそのご家族の方へ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	当院における川崎病症例の臨床像の検討
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属) 小児科学講座 (職名) 助教 (氏名) 本間 仁
研究の対象となる方	2014年4月から2024年4月までに当院で診療を受けた川崎病患者さんを対象とします。
研究期間	研究実施承認日～2029年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>[研究目的]</p> <p>当院における川崎病症例の臨床像(年齢や性別、症状、検査所見、治療内容、治療効果、合併症など)を検討し、ガンマグロブリン静注療法(IVIG)の有効性と関連する因子を探索することを本研究の目的とします。</p> <p>[利用方法]</p> <p>カルテから、年齢、性別、病歴、身体所見、血液検査所見、超音波検査所見、治療内容、治療経過、合併症などの情報を集めます。IVIG有効例とIVIG不応例の2群に分類し、2群間における臨床所見の違いについて比較検討を行います。</p> <p>[外部への試料・情報の提供]「非該当」</p> <p>[外部への提供開始日]「非該当」</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：「非該当」 情報：年齢、性別、病歴、症状、身体所見、血液検査所見、超音波検査所見、治療内容、治療経過、合併症などを電子カルテから取得します。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	「非該当」
試料・情報を利用する学外の者	「非該当」
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2028年3月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報	「非該当」

の提供	
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 小児科学講座 担当者：(職名) 助教 (氏名) 本間 仁 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22149)